



令和6年3月1日（金）第42号

『校長室の窓から』

八尾市立龍華中学校発行

## あなたにこそがんばって幸せになってほしい

2月10日（土）および11日（日）には府内私立高等学校で入学試験が実施され、同月20日（火）および21日（水）には大阪府公立高等学校特別入学者選抜が実施されました。そして、各私立高校の合格発表と大阪府公立高等学校特別入学者選抜の合格者発表がありました。希望の高校やコースに合格した人、おめでとうございます。そうでなかった人もいました。つらい思いでその現実を受け止めざるを得なかったことでしょうか。簡単なことではなかったはずです。『なんで自分が』『この気持ちどうしていいのかわからない』となったのではないのでしょうか。そんなあなたにこそ、めげずに、これからも努力を続けて、そして幸せになってほしいと私は思います。そんなあなたを私も応援しています。あなたのこれまでのがんばりが否定されたのでは決してありません。あなたのがんばりはあなただけにしかわからないのではないのでしょうか。きっとあなたはたくさんたくさんがんばってきたはず。自分を見捨てないで、これからもあなたらしくがんばってほしい。

失敗ばかりしている私が、わかったように、えらそうなことは言えません。それでも、私は伝えたい。あなたのがんばりはあなたがいちばんよく知っている。そのがんばりはたいへん尊いことで、そのがんばりがこれからもあなたをきっと支えていくことになるはずだということを。

あなたのこと、きっとみんなが応援しています。

## 出会いと別れ

先日、とある高等学校の卒業証書授与式に参列する機会がありました。すべてのことが滞りなく進み、いざ卒業生が退場するときにやってきました。緊張していた卒業生が退場のタイミングで立ち上がり、後席の同級生を見て優しく微笑んでいる様子でした。

『はっ』と思いました。『もう最後なんだ、いつものように、そばにいるということが』。

これまでは、ずっと同じ教室で、あるいは同じ部活動で、あるいは同じ帰り道で、毎日のように顔を合わせてしゃべっていた、そばにいた友人が、この会場を退場した翌日からは、日常でなくなる、ということ。何かそのようなことを語っているような目線、笑顔のように私には感じられました。春は別れの季節です。人は卒業式のような節目の時に、人と人との関わりを強く感じる経験を通して、新しい出会いを大切にしようとするのかもしれませんが。

厳かな卒業式でした。素敵な卒業生の皆さんでした。彼らに幸多かれと願います。